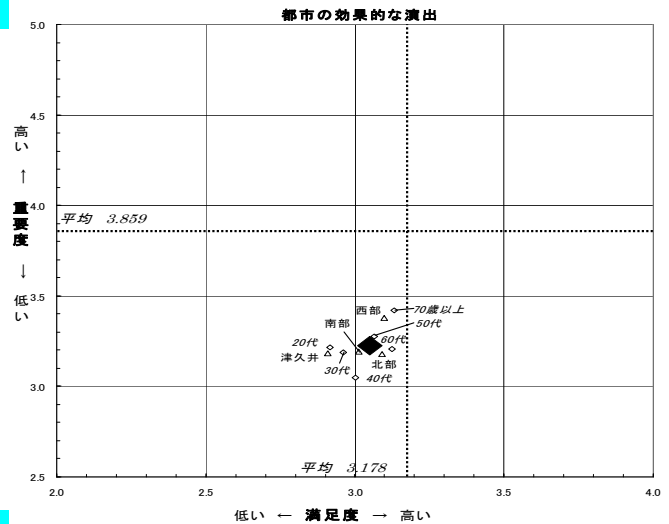


4 市民満足度調査結果(平成20年度実施分)

○この施策の満足度は3.051で121施策の中で97番目。
 ○重要度は3.227で117番目である。
 ○改善要望度は-0.3572で113番目である。
 ○年齢別にみると、満足度は70歳以上で最も高く、20代で最も低くなっている。重要度は70歳以上で最も高く、40代で最も低くなっている。
 ○地区別にみると、満足度は西部で最も高く、津久井で最も低くなっている。重要度は西部で最も高く、北部で最も低くなっている。



5 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H18評価点	前回(H18)評価結果との比較分析
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	4 (2) 1	都市を効果的に演出することを目標とした予算事業は1事業(補助金)であり、それが「効果的」な演出に強く寄与しているとまではいえない。
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2 (1)	4 (2) 1	
合計		3		評価結果に基づく区分(2項目の合計点数による) A(6点以上) B(5点・4点) C(3点以下)
				1次評価 C

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	演出が効果的であるか否かを判断する基準が判然とせず、施策の成果を測るのが困難である。
解決策	市が施策として講じるべき演出とは何か、検討する必要がある。

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 C
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

「16210 郷土意識の醸成」、「16230 相模原らしさの創出」と目的・手段のあり方を検証し、統廃合を検討すること。	3次評価 C
-------------------------------------------------------------	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

単位:千円

事務事業 担当課	構成事務事業	H19決算見込 (事業費)	H20予算 (事業費)	H21見込額 (事業費)	事業効果 の高い 指標番号	前回の 優先順位	H17人員 (人)	H17決算額 (事業費)	H17合計 (人件費含む)
水みどり環境課 みどり対策課	(財)相模原水みどりの協会補助金					再掲	0.00	84,804	84,804
土木計画課	相模原水みどりの協会補助金	73,386	78,106	78,106	1.2	再掲	0.00	80,042	80,042
建築総務課	都市デザイン推進事業					再掲	1.00	1,215	9,265
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
									0
		73,386	78,106	78,106			1.00	166,061	174,111